



- 1 S62・3丁目コボ
- 2 S62・GSハイム北畠
- 3 S62・ベル・パークシティG棟
- 4 S63・グリーンシティOSAKA
- 5 S63・ファミールハイツ城東
- 6 S63・フローラルハイツ
- 7 H 1・グランドメゾン帝塚山
- 8 H 1・武田淀川ハイム
- 9 H 1・森ノ宮スカイガーデンハウス
- 10 H 2・ハイネス・ヴェルデ大正館
- 11 H 2・サンマンション阿倍野プラウ
- 12 H 2・ムアナ88
- 13 H 3・グレーシィ北畠
- 14 H 3・ブレシオ四天王寺
- 15 H 3・松下電器産業株・淀川寮
- 16 H 4・グリーングラナコバヤシ
- 17 H 4・桜宮リバーシティ・ウォータータワープラザ
- 18 H 4・ドムール平野南
- 19 H 5・クロスオーバー
- 20 H 5・ノアール玉川コート
- 21 H 5・プレジオツツ
- 22 H 6・ベル・パークシティ〈大賞〉
- 23 H 6・オークプリオタワー
- 24 H 6・グラン・フェルティタ陽ヶ丘
- 25 H 7・S・T MUANA
- 26 H 7・リーベスト千林清水
- 27 H 7・大阪ガス実験集合住宅NEXT21〈特別賞〉
- 28 H 8・ボルト巽
- 29 H 8・キオプラザ天溝橋
- 30 H 8・BRICK COURT

- 31 H 9・メゾン文の里 阿倍野ツイン
- 32 H 9・「四季彩都」くすのき館
- 33 H 9・RE-SOUL 清水谷
- 34 H 9・アルス帝塚山〈特別賞〉
- 35 H 10・ヒルトップハウス
- 36 H 10・ステイツタ陽ヶ丘 五條宮前
- 37 H 10・グランソレイユ日本橋
- 38 H 10・ファミール北大阪ライトコート
- 39 H 11・ローレルコート城北公園通り
- 40 H 11・プラネスベリア与力町
- 41 H 11・ラグザ大阪・レジデンス
- 42 H 11・深江スパイラル
- 43 H 12・ガーデンハイツ加美〈大賞〉
- 44 H 12・棲's東門
- 45 H 12・ブルメリア西三国I番館
- 46 H 13・グランドメゾン晴明丘
- 47 H 13・堂島川シティハウス
- 48 H 13・ローレルコート肥後橋
- 49 H 14・ローレルコート難波
- 50 H 14・ローレルスクエア都島
- 51 H 14・PIER 624
- 52 H 15・コムズシティ野江 A・B棟
- 53 H 15・ジーニス大阪
- 54 H 15・都住創大手前
- 55 H 16・現代長屋 TEN
- 56 H 16・コムズシティ野江 C・D棟
- 57 H 16・ALLURÉ MITEJIMA
- 58 H 17・大阪イーストガーデンズタワー
- 59 H 17・OSAKA フォレストスクエア
- 60 H 17・グランドメゾン大手前タワー

受賞年度・表彰住宅名

# 第27回 大阪市ハウジングデザイン賞

## 受賞作品集



OSAKA HOUSING DESIGN AWARDS  
Since 1987

【発行】大阪市 〒530-8201 大阪市北区中之島1丁目3番20号 TEL.06-6208-9228  
【編集】大阪市都市整備局企画部住宅政策課民間住宅助成グループ

平成26年2月



# 第27回 大阪市ハウジングデザイン賞

## 表彰目的

大阪市内で建設された魅力ある良質な都市型集合住宅を表彰し、その優れた面を明らかにすることにより、良質な都市型集合住宅の建設を促進するとともに、広く市民の方々や住宅供給に携わる人々の住宅に対する関心を高めていただくことを目的にしています。

## 対象

大阪市内で、概ね過去5年以内に建築または改修等が完成した民間の「共同住宅」「長屋」「戸建住宅の集合」を対象としています。団地の全体計画等に優れたものについては、団地全体が完成した時点で全体を審査の対象とすることができます。また維持管理が適切に行われ、良好に保たれているものについての審査は完成後20年を経過した住宅が対象になります。

## 推せん方法

毎年、6月頃に対象となる民間の都市型集合住宅の推せんを募集します。どなたでも推せんできます。

## 受賞作品

### ガーデンプレイス鶴見(賃貸)

鶴見区今津南に立地する2棟の老朽化したアパートの建替えによって生まれた、独立性、接地性の高い5戸の木造賃貸住宅である。専用テラスを持つメゾネットタイプの住戸が、中庭を中心に、屋根のあるアプローチで緩やかにつながっており、その緑地空間が醸し出す長屋の路地的な雰囲気が、住民相互のコミュニケーションの場を形成するのに資している。

200%という最大容積を追求するのではなく、健全な収支計画を立てた上で、容積率100%前後で良好な環境を確保し、金属的外観と調和したヒューマンスケールの植栽による景観は居住者にも周辺地域にも安らぎを与える空間の創出に成功している。

落葉樹と常緑樹の高木や草花などによって季節の変化を楽しむことができる中庭は、密集した都市の中で落ち着いた空間を実現しており、パンチングメタルのスクリーン越しに各住戸内空間とも緩やかにつながっている。住宅のデザインの質、事業計画の妥当性の両面から大阪市ハウジングデザイン賞にふさわしい住宅であると評価できる。



撮影：福澤 昭嘉



## 賞の種類

「大阪市ハウジングデザイン賞」とし、総合的な観点から見て特に優れたものを「大賞」、また、特定の分野において特に優れたものを「特別賞」とします。

## 表彰

表彰対象住宅の事業者、設計者、施工者及び管理組合等を表彰します。また、住宅には受賞を表す銘板を取り付けます。

## 選考有識者会議

### [委員長]

高田 光雄 (京都大学大学院教授)

### [委員長代理]

大森 敏江 (甲南女子大学教授)

### [委員]

江川 直樹 (関西大学教授)

鈴木 利明 (日本放送協会大阪放送局編成部編成管理副部長)

中嶋 節子 (京都大学大学院准教授)

難波 里美 (株式会社難波不動産鑑定代表取締役)

## 選考有識者会議としての総評

今回で27回目を迎える大阪市ハウジングデザイン賞の募集に対しては、109件の応募があった。近年は、8つの審査基準の中で、新築集合住宅以外の応募、すなわち、既存建物の改修、集合住宅や住宅地の維持管理、戸建住宅の集合などの応募も徐々に進んできている。

さて、本年度の大阪市ハウジングデザイン賞選考有識者会議では、書類審査、現地審査を経て、多面的な視点から委員相互の議論を重ね、2件が受賞住宅として選定された。

一つは、老朽化したアパートを建て替えて、季節の変化を感じられる中庭を囲んだ5戸の接地型木造賃貸住宅とした事例で、デザインの質の高さと事業計画の妥当性の両面から高い評価を受けた。もう一つは、1300戸以上の団地でありながら、長年にわたって維持管理を積み重ね、ハード、ソフトの両面にわたって住環境を改善してきた集合住宅の事例で、住民主体の共同管理の実績と工夫された共用部分の改修の実績が高く評価された。

惜しくも選定に至らなかった住宅としては、連担性を活かした既存長屋の改修、都市の公共空間との関係性が重視された超高層集合住宅、自転車置き場やキッズルームなどの共用空間に工夫が見られる高層集合住宅などがあった。

次年度以降も、少子高齢化や環境問題の深刻化に配慮しつつ、地域資源を活かして大阪の居住魅力を創出する意欲的な取り組みや、まちの景観やコミュニティなどが意識された、地域や社会への貢献性のある取り組みなど、魅力ある都市型集合住宅の供給や維持管理が多面的に展開されることを期待したい。

### ローレルハイツ北天満(分譲)

北区池田町に立地する1979年に建設された鉄骨鉄筋コンクリート造14階建て2棟の区分所有集合住宅団地である。1300戸を超える大規模集合住宅団地でありながら、周辺市街地との連続感もよく、広大な面積の共有部分が良好に維持管理され成熟した集住生活の創出に成功している。

管理組合の役員は立候補・推薦制により選出され、住民主体の管理運営を長年にわたって積み重ね、居住者相互の親睦や地域との交流などソフト面を担当する自治会とも緊密に連携し、安全・安心への配慮の行き届いた快適で活気ある居住環境を実現している。

2回の大規模修繕のほか、バリアフリー改修、防犯カメラの設置、自転車・車いす・台車などの貸し出しサービス、宅配荷物取り扱い、ATMの設置、子どもの遊び場、駐車場、駐輪場、来客用トイレ、防災倉庫、植栽の整備などを次々に行い、居住性を高めるだけでなく資産価値を維持してきたことは注目に値するものであり、大阪市ハウジングデザイン賞にふさわしい住宅であると評価できる。

